

普通徴収切替理由書

| | |
|-------|------|
| 区市町村名 | 指定番号 |
| 事業者名 | |

↑切り取り線

| 符号 | 普通徴収切替理由 | 人数 |
|-----|--|----|
| 普A | 総従業員数が2人以下 ＜符号「普B」～「普F」に該当する全ての従業員数(他区市町村分を含む)を差し引いた人数＞ | 名 |
| 普B | 他の事業所で特別徴収＜乙欄該当者など＞ | 名 |
| 普C | 給与が少なく税額が引けない | 名 |
| 普D | 給与の支払が不定期＜例：給与の支払が毎月でない＞ | 名 |
| 普E | 事業専従者＜個人事業主のみ対象＞ | 名 |
| 普F | 退職者または退職予定者（5月末日まで）及び休職者 | 名 |
| 合 計 | | 名 |

● **普通徴収とする場合は、この普通徴収切替理由書の提出が必要です。**

普通徴収切替理由に該当し普通徴収を希望される場合は、該当者の個人別明細書の摘要欄に、符号（普A、普Bなど）を記入し、併せて普通徴収切替理由書に人数を記入して提出してください。

● **この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則、特別徴収となります。**

ただし乙欄該当者については、符号の記載がない場合でも「普B」に該当するため、普通徴収と判断することがあります。乙欄の記載のある給与から特別徴収する場合には、摘要欄に「特別徴収」と記入してください。

- e L T A Xで給与支払報告書を提出する場合で、普通徴収切替理由に該当するため普通徴収とする場合は、e L T A Xでの提出時に該当者の普通徴収欄に必ずチェックをお願いします（普通徴収切替理由書の添付は不要です）。チェックがない場合は、原則、特別徴収となります。

↑切り取り線

普通徴収仕切紙

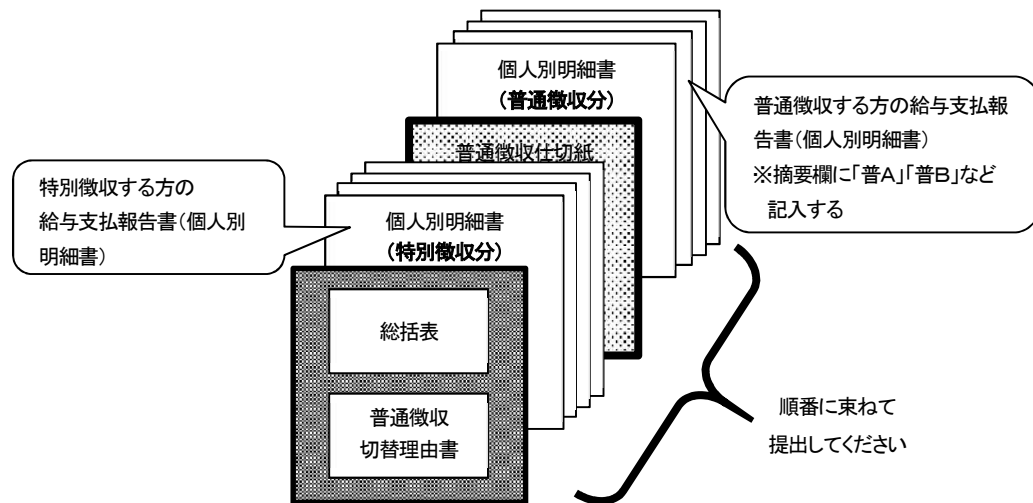
| | |
|-------|------|
| 区市町村名 | 指定番号 |
|-------|------|

※普通徴収の該当者がいる場合は、下のイラストのとおりに束ねて提出してください。

～提出前に必ずご確認ください～

給与支払報告書を提出するときは、左欄の総括表を切り取って、提出してください。
提出期限直前は毎年窓口が混み合いますので、早めの提出をお願いいたします。

給与支払報告書等の提出の際は、総括表・普通徴収切替理由書、特別徴収する方の個人別明細書、普通徴収仕切紙(この用紙)、普通徴収する方の個人別明細書の順に束ねて提出してください。



□ **所定の箇所に法人番号及び個人番号は記載されていますか。**

マイナンバー制度(社会保障・税番号制度)の施行に伴い、法人番号及び個人番号の記載が必要です(地方税法施行規則等の一部を改正する省令(平成27年総務省令第91号)平成28年1月1日施行)。

□ **普通徴収とする場合の手続きは正しく行われていますか。**

普通徴収切替理由書の記入がない場合、原則、特別徴収となります。また、個人別明細書の摘要欄に符号(普A、普Bなど)の記入がない場合も、原則、特別徴収となります。

□ **報告人員は正しいですか。個人別明細書の枚数は正しいですか。**

「報告人員」欄には、葛飾区に報告を行う従業員等の人数を、特別徴収と普通徴収切替理由書記載人数に分けて記入し、その合計人数も記入してください。また、記入した人数が、それぞれ個人別明細書の枚数と合致していることを確認してください。

□ **乙欄で特別徴収希望の場合は個人別明細書に「特別徴収」と記載されていますか。**

乙欄の記載がある場合は、普通徴収切替理由「普B」に該当するため、主たる給与から特別徴収すると判断し普通徴収とするか、または主たる給与と合算して主たる給与から特別徴収することとなります。乙欄の記載のある給与から特別徴収する場合には、総括表の「特別徴収」欄に人数を記入するとともに、個人別明細書の摘要欄に「特別徴収」と記載してください。